

令和5年度 大阪大学 数理・データ科学教育研究センター(MMDS)  
アドバイザー会議 議事概要

○日時：令和6年3月27日(水)15:00-17:05

○開催形態：Zoomによるオンライン開催

○出席者：(アドバイザー会議委員)

一般財団法人 阪大微生物病研究会 理事 米田悦啓

近畿経済産業局 地域経済部長 黒田俊久

(オブザーバー)

東京医科歯科大学 教授(MMDS 招聘教授) 竹内 勝之

株式会社日立システムズ チーフ・データサイエンス・エキスパート

(MMDS 招聘教授) 板井 光輝

(大阪大学 数理・データ科学教育研究センター )

狩野 裕 センター長、鈴木 貴 副センター長、内田雅之 教授

高野 歩特任教授、朝倉暢彦特任准教授、松原繁夫特任教授、野島陽水准教授

(事務) 松山知子、中平あずさ、牧野恭子

○議事概要

1. MDA (数理・データサイエンス・AI 教育強化) 事業について

鈴木副センター長から、文部科学省推進事業「大学における数理・データサイエンス・AI 教育の全国展開」について説明があり、大阪大学 数理・データ科学教育研究センターでの取り組みについて報告があった。

2. 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定コースに関する大阪大学の状況について

鈴木副センター長から、数理・データサイエンス・AI 教育プログラムの認定申請状況について説明があり、令和5年度リテラシーレベル、応用基礎レベルの実績報告があった。

また、大阪大学の応用基礎レベル(基礎工学部・工学部)学部プログラムが令和5年度プラス選定を受けたことにより、公益社団法人私立大学情報教育協会からプログラム活動について会報冊子に掲載したいと依頼があった旨、報告があった。

【出席者意見】

近畿経済産業局 黒田様

データサイエンティストの育成は経済界も関心が高く、今後MDAと経済学との係りに期待したい。

阪大微生物病研究会 米田様

プログラムが始動した頃に比べ、カリキュラムがより充実し、取り組みの進展を感じている。今後

医歯薬系学部へもプログラムを普及したいということで、問題点などがあればアドバイスをしたい。  
株式会社日立システムズ 板井様

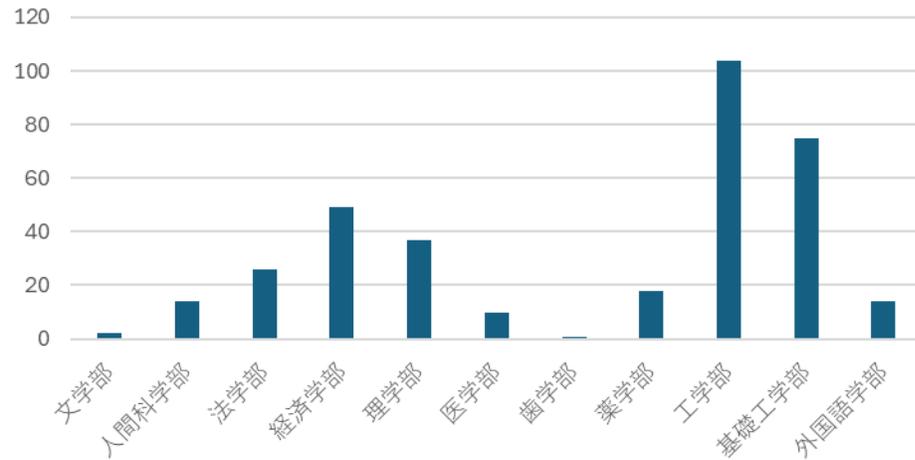
現在、企業独自のデータサイエンス認定制度を設けている会社が多数あり、企業が求めるデータサイエンティストの能力と MDASH 認定を結びつけるのが難しいと感じる。今後、MDASH 認定と企業内で定める認定の指針などが示されれば、認定プログラムはより学生の就職に有利に働くのではないかと思う。

以上

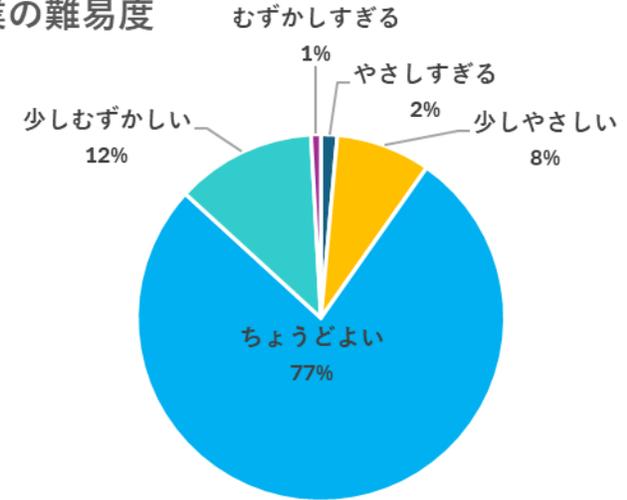
# 文理融合のための数理科学I

前期授業評価アンケート集計結果

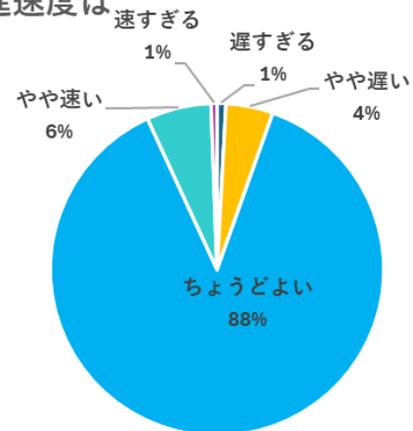
1. アンケート回答者の所属（回答者数：350）



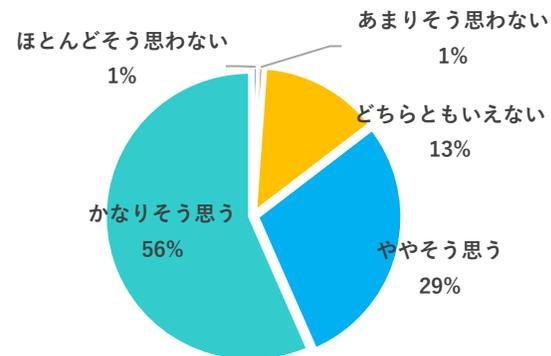
2. 授業の難易度



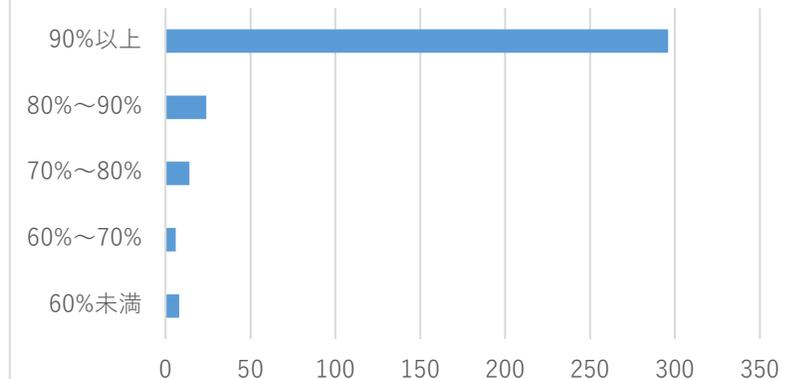
3. 授業の進速度は



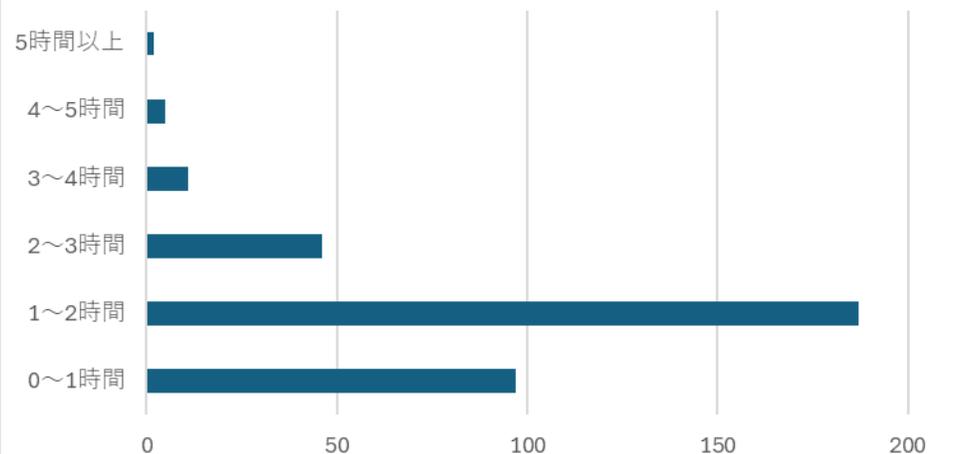
4. 授業は、シラバスに沿って体系的に組み立てられていた。



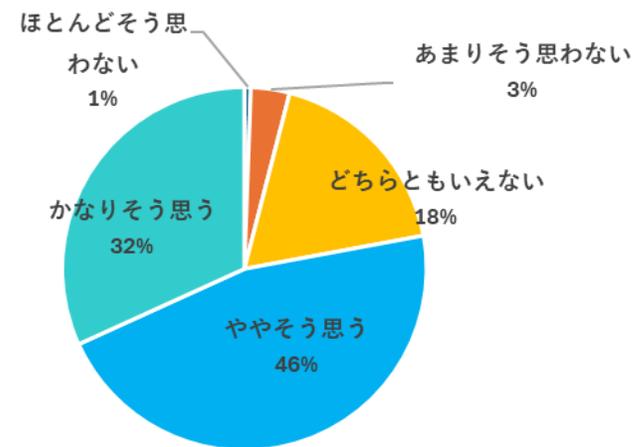
5. この授業に時間通りに出席した割合



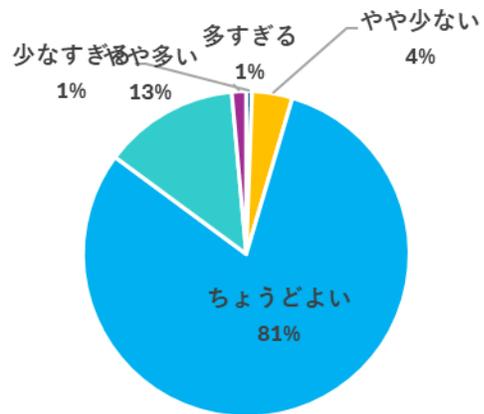
### 6.この授業の学習にあてた1週間当たりの平均時間



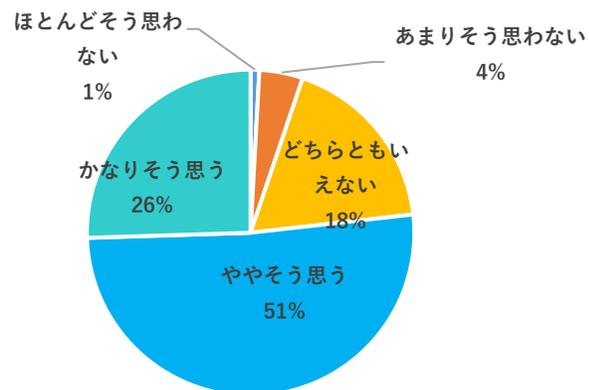
### 7.教員の指示・説明はわかりやすかった



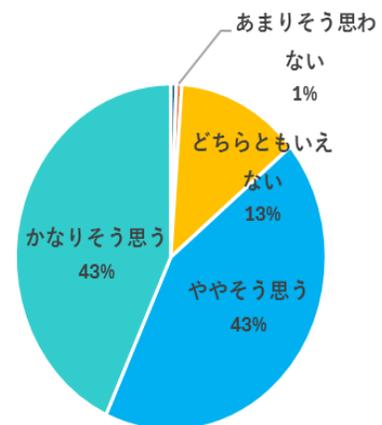
### 8.授業で課された課題の分量は



### 9.この授業を通して、身につけるべきものとして期待された学習成果が得られた



### 10.総合的に見て、この授業に私は満足している



## ・この講義の良かった点

### ・講義内容について

#### ○内容が分かりやすく面白かった

・データサイエンスについて分かりやすい授業でした。
・学習しやすく、内容も面白かったです。
・分かりやすく、今後の学習に生かせるような内容を身につけることができました
・AIや統計など興味のある分野について知識を蓄えることができ面白かった。
・これからより必要とされる分野の授業だったと思います。受講してよかったです。
・動画形式で取り組みやすかった。他の学生と話し合っ取り組める参加型の授業では、他の人の考えもして面白かった。
・動画のスライドがとても分かりやすく、テストもやりやすかったです。
等

#### ○今まで知らなかった新しい知識が知れた

・情報社会について多角的な知識がついて良かったです。ありがとうございました。
・これからの社会で必要となってくる知識を得られました。
・AIや統計など興味のある分野について知識を蓄えることができ面白かった。
・知らないことが多かったので、それらを知れてよかった。エクセルの使い方についても発展的な内容を知れてよかった。
・これからの社会を生きていく上で、この授業の内容はとても大事だと思うので、それを学ぶことができとても良い機会になりました。ありがとうございました。
等

#### ○オンデマンド講義で学習しやすかった

・オンデマンド形式の授業で受けやすかったです。
・動画内の解説が丁寧で、難しい箇所も理解しやすかったです。
・オンデマンドが基本で自分の受けたい時に受講できるのが良かった。
・オンデマンドなので自分のペースで進めることができよかったです。
・常にオンラインで行えたことが隙間時間で講義を受けれたため、便利でした。

#### ○文系でもわかりやすかった

・文系である私は、もう2度と数学と関わることはないと思っていたので、再び数学に触れることができ嬉しく思いました。
・文系でもしっかりと理解することのできた良い講義だと思いました
・アルゴリズムの基礎を学べて良かったです
・私は数学は得意ではありませんでしたが、とても楽しく学びました。
・文系の私でも理解できるような講義資料だったのでよかったです！！
等

#### ○実用的だった

・現代社会で理解しておくべきことが理解できた気がします！
・論理回路の話とか、エクセルの初歩的な使い方について学べたのはよかった。
・計算方法などを学ぶことができたので将来に活かしていきたいと思う。
・Excelの使い方や統計に関する基礎知識など、非常に有用な知識を得ることができた。
・エクセルでグラフを書いたり、計算式を使ってデータについて計算したりすることができたので、知識から実用まで幅広く学ぶことができるいい授業だと思いました。

#### ○幅広く学ぶことが出来た

・人工知能や機械学習についてや統計学の分野など、様々な知識を体系的に学ぶことが出来、勉強になった。
・データサイエンスや人工知能の社会への応用方法やその課題などについて知ることができて良かった。
・データサイエンスについて興味をもつことができた。
等

## ・この講義の改善してほしい点

### ・講義形式について

- ・ボイスチェンジした声が聞き取りづらいのでやめてほしい。
- ・講義動画での先生の喋りのスピードが遅いように感じた。
- ・動画にずっとループするBGMがついているため、脳が疲れてしまうように感じた。

### ・動画について

- ・動画解説時の字幕に時々誤りがあったので訂正してほしい
- ・見返す時に動画にタイトルがあれば、復習しやすいなと思いました
- ・動画の映像が流れず音声だけが流れたり、スムーズに授業を受けることができない時があった

### ・課題について

- ・課題の提出期限を明示してほしいです
- ・課題の期限がわからないものが多かった。

# 数理・DS・AIリテラシー教育プログラム 必修科目「文理融合に向けた数理科学Ⅰ」 令和5年度（2023年度） 学部別受講者数・割合

学部	受講者数	履修率
医学部	37	3%
外国語学部	72	6%
基礎工学部	243	19%
経済学部	224	18%
工学部	306	24%
歯学部	4	0%
人間科学部	64	5%
文学部	18	1%
法学部	106	9%
薬学部	39	3%
理学部	144	12%
<b>総計</b>	<b>1257</b>	

